

## 第3回

# 平成24～25年度日本大学理事長特別研究 「キャリアウェイ～理系女子学生のキャリア教育と 活躍促進のための環境整備に関する研究」シンポジウム

日時 平成26年 **3月7日** (金曜日)  
14時00分～16時40分 開場13時15分より

場所 **日本大学会館 2階大講堂**  
〒102-8275 東京都千代田区九段南 4-8-24

費用 **無料** (下記 URL よりお申し込みください)

総合司会 熊谷日登美 (生物資源科学部 教授)

14:00～14:35 挨拶 **田中英壽** 日本大学理事長

基調講演

座長 落合豊子 (医学部 教授, 研究代表者)

**橋本 聖子** 参議院議員 参議院自由民主党政策審議会 会長

公益財団法人日本オリンピック委員会 常務理事

「女性アスリートの育成 — スポーツを通じて見えてくるもの」

14:35～14:55 休憩

14:55～15:20 特別講演 座長 野呂知加子 (生産工学部 教授, プロジェクトサブリーダー)

**吉田 大樹** 特定非営利活動法人 ファザーリング・ジャパン 代表理事

「女性活躍を実現に導く男性の意識変革」

15:20～15:30 研究総括 落合豊子 (医学部 教授, 研究代表者)

15:30～16:30 一般講演 「キャリアウェイプロジェクトと各部科校での取り組み」

座長 佐藤 恵 (歯学部 専任講師)

① 理工学部・豊山女子高等学校

平田典子 (理工学部 教授)

② 文理学部

関根智子 (文理学部 教授)

③ 歯学部・松戸歯学部

吉垣純子 (松戸歯学部 教授)

④ 薬学部

立川真理子 (薬学部 教授)

⑤ 「日中韓女性科学技術指導者フォーラム, アンケートの報告」

野呂知加子 (生産工学部 教授, プロジェクトサブリーダー)

16:30～16:40 閉会の辞 **大工原 孝** 日本大学本部研究推進部長

終了後, 同会場にて意見交換会を予定しています (参加費無料)

■ 参加申込, お問い合わせは下記 URL よりお願いいたします

[http://www.nihon-u.ac.jp/research/project/chairman\\_grant/news/sympo.html](http://www.nihon-u.ac.jp/research/project/chairman_grant/news/sympo.html)

\* 託児サービスを実施します (要事前予約, 無料, 先着3名様) 詳細は上記 URL にてお知らせいたします

## 平成 24～25 年度 日本大学理事長特別研究

### 「キャリアウェイ ～理系女子学生のキャリア教育と 活躍促進のための環境整備に関する研究」

日本大学理事長特別研究「キャリアウェイ～理系女子学生のキャリア教育と活躍促進のための環境整備に関する研究」（研究代表者 落合豊子 医学部 教授，略称：キャリアウェイプロジェクト）は、次世代女性理系人材育成キャリアウェイ整備，すなわち，特に理系学部を中心として，入り口から出口まで，女子中高生理系選択支援から女子学生のキャリア教育，そして女子学生の就職力開発，卒業後のキャリア継続と再教育，女子大学院生・若手女性教職員の活躍促進のための環境整備を推進する実践的研究を目的としています。日本大学の理系 9 学部および短期大学部 3 学部と，附属女子中学高校 1 校が参加して実施しています。

本シンポジウムでは，2 年間の研究成果報告として，各部科校での取り組みや研究についてご報告致します。

また，社会の中心で活躍されていらっしゃる橋本聖子参議院議員（参議院自由民主党政策審議会 会長 公益財団法人日本オリンピック委員会 常務理事）をお招きし，基調講演をいただき，日本大学の女性活躍促進の方向性について勉強する機会としたいと思います。



## 基調講演

### 「女性アスリートの育成 — スポーツを通じて見えてくるもの」

#### 橋本聖子 プロフィール

1964年、北海道生まれ。3歳からスケートを始め、冬季オリンピック・サラエボ大会を皮切りに、冬季大会（スピードスケート）4回、夏季大会（自転車競技）3回、あわせて7回のオリンピックに出場する。

1995年、参議院議員自由民主党比例代表区に初当選、2013年には4期目の当選を果たす。北海道開発総括政務次官、参議院文教科学委員長、自由民主党副幹事長・女性局長・北海道支部連合会長、外務副大臣等を歴任。

現在、参議院自由民主党政策審議会会長、（公財）日本オリンピック委員会常務理事、（公財）日本スケート連盟会長、（公財）自転車競技連盟会長。当選以来、教育問題、環境問題、スポーツ振興、バリアフリーの街づくり等に精力的に取り組み、幼児教育の充実、子育て支援、そしてスポーツを通じた地域活性化等を推進。オリンピック・ソチ大会では日本選手団団長を務める。分刻みのスケジュールをこなしワールドワイドに活躍しているが、プライベートでは三男三女の母親でもある。